

162 分野

<解答する問題と配点について>

- (1) 問題は I から VI まであります。どの受験者も、I から III のすべての問題に解答しなさい。また、IV から VI の 3 問のうちから 2 問を選択して、解答しなさい。
- (2) 配点は、どの問題も 40 点ずつ、計 200 点満点です。

<解答言語について>

- (1) 「外国語教育論講座」を志望し、英語教育学を専攻する受験者は、英語で解答しなさい。
- (2) それ以外の受験者は、日西英のいずれかで解答しなさい。

<解答の仕方について>

- (1) 論述に必要な用語は、明示的に定義して使いなさい。
- (2) 論述に必要な理由と例は、具体的に示しなさい。
- (3) 論述に必要な観点や限定条件などは、個々の問題で指定がない限り、自分で設定しなさい。
- (4) 各問題をどのように限定するか広げるか、すなわち何を重要としているかも評価の対象にします。定義の仕方や論証の仕方も評価の対象にします。
- (5) 是か非か、あるいは必要か否かを論じる問題では、どちらの立場をとるかは評価の対象にしません。
- (6) 解答は、問題ごとに別々の解答用紙を使い、問題ごとに表と裏を合わせて 2 ページ以内で完結させなさい。

共通問題 全問に解答しなさい。

問題 I

外国語学習・教育における自己評価について論じなさい。

問題 II

大学外国語教育における読解技能指導について、目的と目標を設定して、具体的な授業設計を論じなさい。

問題 III

Discuss how syllabus design can influence a foreign language course. Provide specific examples.

選択問題 2 問を選択して解答しなさい。

問題 IV

ある言語の地域変種（方言）を外国語教育の対象とすることについて、あなたの見解を詳述しなさい。

問題 V

メタ分析 (meta-analysis) における効果量 (effect size) について詳述しなさい。

問題 VI

Discuss how materials may be developed in a course for intercultural understanding.